

宇都宮市立平石北小学校 第4学年児童質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫

・「家で、学校の宿題をしている」の本校の肯定的回答の割合は94.7%である。また、「家で、学校の授業の復習をしている」の校内の肯定的回答の割合は81.6%で、市の肯定的回答の割合を23.3ポイント上回っている。本校児童はおおむね家庭学習の習慣が身に付いていると言える。

・「家で、学校や塾の決められた宿題の他に自分で考えた勉強をしている」の校内の肯定的回答の割合は81.6%で、市の肯定的回答の割合を21.5ポイント上回っている。しかし、「家で、テストで間違えた問題について勉強している」の校内の肯定的回答の割合は63.2%で、市の肯定的回答の割合を2.3ポイント下回っている。宿題の出し方や課題などを工夫し、家庭学習で児童が自分の苦手な学習などに進んで取り組めるようにする。

・「できるだけ自分ひとりの力で課題を解決しようとしている」の校内の肯定的回答の割合は78.9%で、市の肯定的回答の割合を4.8ポイント下回っている。分からないときに自分の力で解決できるよう、国語辞典や漢字辞典の使い方、図書やインターネットの利用法、図や表の活用の仕方などを授業を通して指導し、自分で調べる方法を身に付けられるようにする。